令和2年度 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に係る実施状況調査等の支援等業務 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に係る実施状況調査 報告書

2021年3月31日

みずほ情報総研株式会社

目次

1.	調査の目的	1
	調査項目	
2.1.	広域連合の調査項目	2
2.2.	市町村の調査項目	2
3.	調査対象と調査時期等	4
4.	調査結果の集計	5
別紀	<u> </u>	6

1. 調査の目的

実施状況等調査は、すべての広域連合と市町村を対象とし、一体的実施の制度施行初年度にあたって、最新の実施状況及び実施準備状況の確認、実施段階と準備段階における課題等の把握を行う。その結果から、取り組みの現状をとらえるとともに、円滑な実施に向けて求められる支援等の内容を明らかにすることを目的とする。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大が、今年度の事業実施に大きく影響する特殊 要因となることが考えられるため、その状況と対策をあわせて把握することとした。

2. 調査項目

2.1. 広域連合の調査項目

全ての広域連合において、一体的実施に関して何らかの市町村に対する支援を行っていることから、市町村支援の実施体制と、支援内容等を調査した。

広域連合の調査項目の構成と設問内容の概要を下表に、調査票様式を別紙 1-1 に示す。なお、回答の時点は、令和 2 年 9 月末現在とした。

表 2-1 広域連合の調査項目の構成と設問の概要

ス 11 / A 次足 1 の			
区分	設問の内容		
取り組み体制	職員の体制		
	関係機関の連携状況		
市町村に対する支援の状況	支援項目別の実施状況		
	実施方法、課題等		
KDB の活用状況	活用状況と課題		
一体的実施見関する市町村の	頻度と把握内容		
状況把握			
広域連合の保健事業等の直接	実施状況と体制		
実施			
広域連合としての一体的実施	PDCA の実施頻度		
に関する PDCA			
新型コロナウイルス感染症の	影響範囲と内容		
影響			
一体的実施と類似する事業の	一体的実施にあてはまらない保健事業等の実施状況		
状況			

2.2. 市町村の調査項目

令和2年度、取り組みを開始している市町村については、一体的実施に関し、ストラクチャ(取り組み体制)、プロセス(取り組みの内容と実施方法)、アウトプット(実施圏域数等)をとらえ、あわせて実施上の課題等をとらえる設問を設けた。なお、アウトカム(成果)については、取り組み初年度の上期終了時点であることを勘案し、

自由記述形式で実際に取り組んだ手応えなどの定性的な内容をとらえることとした。 令和2年度、未実施の市町村については、準備の体制、準備状況、準備における課題 等をとらえる設問を設けた。

市町村の調査項目の構成と設問内容の概要を下表に、調査票様式を別紙 1-2 に示す。 なお、回答の時点は、令和 2 年 9 月末現在とした。

表 2-2 市町村の調査項目の構成と設問の概要

次 11 市内10 胸丘 戻日 0 旧/灰 C				
区分	設問の内容			
取り組み体制と取り組み状況	庁内職員の体制			
	庁内会議の実施状況と内容			
関係機関との連携状況	関係機関ごとの連携の有無と連携内容			
周囲の市町村との連携状況	連携の有無、連携の内容、方法			
他組織からの支援	広域連合、都道府県、国保連合会から受けている支援内容			
	有効な支援、強化を求める支援等			
事業実施状況	ハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチの			
	事業項目ごとの実施状況			
	実施上の課題			
後期高齢者の質問票の活用状	活用状況、保管の状況等			
況				
一体的実施以外で実施してい	実施事業と財源			
る保健事業				
KDB の活用状況	活用状況と課題			
新型コロナウイルス感染症の	影響範囲と内容			
影響				

3. 調査対象と調査時期等

調査の対象は、47 広域連合と 1741 市町村とした。調査票は、広域連合分、市町村 分共に広域連合に電子メールにより配布し、市町村については広域連合を通じて配布、 回収を行った。

また、調査票は令和 2 年 11 月 12 日に配布、12 月 18 日を期限として回収した。 コロナウイルス感染症の影響等の事情による期限後の回答を含めて最終的に全 47 広域連合と全 1741 市町村から回答を得た。

4. 調査結果の集計

広域連合、市町村のそれぞれの調査項目ごとの集計、およびクロス集計を実施した。 なお、クロス集計については、下表の視点から集計を行った。市町村規模を分類する ための人口、高齢化率、後期高齢者の人口比率などは公表統計を利用し、一体的実施に 関する特別調整交付金申請(調査時期までに申請のあったもの)から把握可能な情報は 申請書から収集した。

表 4-1 クロス集計の視点

分類	項番
刀块	· 供留
市町村規模	市町村の行政の体制の違いや人口規模による事業実施上の課
	題や実施方法のあり方が異なることが想定されることから、
	市町村の人口規模別に以下のような項目を分析した。
	・実施予定時期
	・実施体制
	・事業実施項目
	・事業実施における課題
都道府県別	各都道府県における実施状況等をとらえるため、都道府県別
	に市町村の一体的実施取り組み状況、市町村から見た有効な
	広域連合の支援内容を分析した。
高齢化率	高齢化率の違いにより、事業の実施項目に違いがあるかをと
	らえるため、高齢化率と事業実施項目の関係を分析した。
後期高齢者の人	後期高齢者の人口比率の違いにより、事業の実施項目に違い
口比率	があるかをとらえるため、後期高齢者の人口比率と事業実施
	項目の関係を分析した。
司件批业+-11.1	人口の集中度の違いにより、事業の実施項目、事業実施上の
可住地当たり人	課題の違いがあるかをとらえるため、可住地面積あたりの人
	口と事業実施項目、事業実施上の課題の関係を分析した。

別紙

- 別紙 1-1 広域連合調査票
- 別紙 1-2 市町村調査票
- 別紙 2-1 実施状況調査の分析結果(広域連合)
- 別紙 2-2 実施状況調査の分析結果(市町村)
- 別紙 2-3 実施状況調査の分析結果(クロス集計)